

事前評価調書

I 事業概要																																																						
事業名	街路事業																																																					
地区名	都市計画道路 <small>ひめかいどうせん</small> 姫街道線																																																					
事業箇所	<small>とよかわしやわたちやうえじゆく</small> 愛知県豊川市八幡町上宿 ~ <small>とよかわしやわたちやうみやまえ</small> 愛知県豊川市八幡町宮前																																																					
事業のあらまし	<p><small>とよかわし</small> (都) 姫街道線は、豊川市の中心部を東西に貫く幹線道路であり、愛知県地域防災計画で第二次緊急輸送道路に位置づけられており、沿線には、愛知県災害拠点病院として指定されている</p> <p><small>とよかわしみんびやういん</small> 豊川市民病院を始め、<small>とよかわ</small> 豊川市役所、<small>とよかわ</small> 陸上自衛隊豊川駐屯地などの拠点施設へのアクセス道路として重要な路線である。交通量が非常に多く、当該区間の前後は4車線で整備されているものの、当該区間は現況2車線道路であることから、慢性的な渋滞が発生している。</p> <p>このため、「豊川市の交通円滑化」を主な目的として、(都) 姫街道線の現道拡幅整備を実施するものである。</p>																																																					
事業目標	<p>【達成(主要)目標】</p> <p>① 豊川市内の交通円滑化</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																																																					
事業費	事業費		内訳																																																			
	13.8億円		□工事費 6.1億円、□用補費 6.7億円、□その他 1.0億円																																																			
事業期間	採択予定年度	2022年度	着工予定年度	2022年度	完成予定年度	2028年度																																																
事業内容	<p>現道拡幅整備</p> <p>延長：L=1.28km、幅員：W=22m、車線数：4車線</p>																																																					
II 評価																																																						
①事業の必要性	1) 必要性	① 豊川市内の交通円滑化																																																				
	判定	A	<p>A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】</p> <p>当該事業区間を整備することで豊川市の交通円滑化が図られるため、事業実施の必要性が高い。</p>																																																			
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費(億円)</td> <td colspan="5"></td> <td>9.7</td> <td>4.1</td> <td>13.8</td> </tr> </tbody> </table>							2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	合計	工種区分	調査・設計	←	→							用地補償			←	→					工事					←	→			事業費(億円)							9.7	4.1	13.8
			2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	合計																																												
工種区分	調査・設計	←	→																																																			
	用地補償			←	→																																																	
	工事					←	→																																															
事業費(億円)							9.7	4.1	13.8																																													
2) 地元の合意形成	地元自治体からの早期整備の要望もあり、当該事業箇所への問題意識も高く、地元の合意形成が図られている。																																																					

判定	A	A： 事業計画の実効性が期待できる。 B： 事業計画の実効性が期待できない。
	【理由】 地元の合意形成が図られていることから、事業の実効性が確保されている。	
III 対応方針		
事業実施が妥当である。	事業実施が妥当である。： 上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。： 上記以外のもの。	
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容		
<input checked="" type="checkbox"/> 対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/> 対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 【主な評価内容】 交通量の改善状況		